共振現象と非線形現象を発振制御する超音波プローブによる、

スイープ発振制御技術

低周波の共振現象と、高周波の非線形現象を発振制御する、メガヘルツの超音波システム技術 2024. 8. 18 超音波システム研究所

超音波システム研究所は、

オリジナル超音波プローブの製造技術を応用・発展しています。 プローブの音響特性に基づいた、発振制御技術による 表面弾性波の非線形振動現象をコントロールする技術を開発し、 各種超音波の利用技術としてコンサルティング対応しています。

ポイントは、超音波伝搬部の最適化(注)です。

<超音波による相互作用の分類>

注:表面残留応力の緩和・均一化処理・・により 安定した超音波発振制御が実現可能になります

発振制御条件の設定技術

- 1)装置・機器の振動モードに対応した、発振波形の設定
- 2)装置・機器の振動モードに対応した、スイープ条件の設定
- 3)装置・機器の振動モードに対応した、出力レベルの設定

そのために、

オリジナルプローブの超音波伝搬特性の動作確認 (音圧レベル、周波数範囲、非線形性、・・ダイナミック特性)による、 超音波伝搬状態に関する特性評価が重要です。

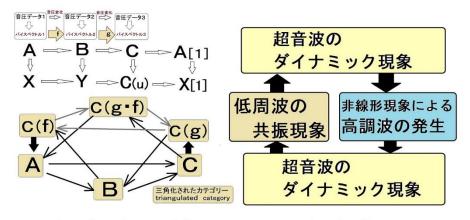


超音波(キャビテーション・音響流)の分類

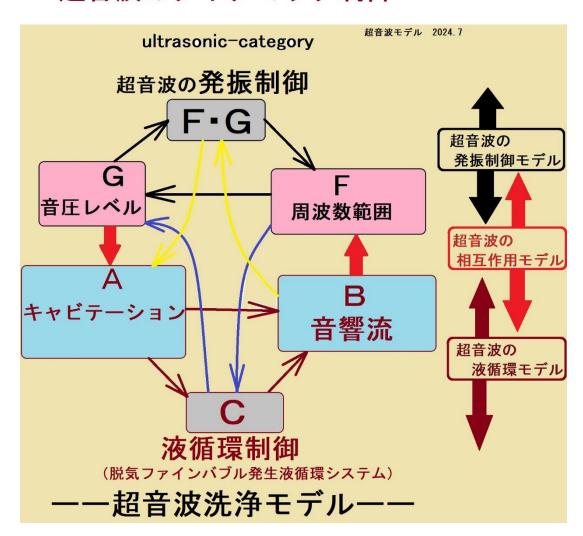
特に、複雑に変化する超音波の振動現象について、 時系列の音圧データに基づいた応答特性の解析・評価が必要です。

接続状態と応答特性から、

音圧レベル・周波数・非線形性の利用範囲を調整します。



超音波のダイナミック制御



現状では、以下の範囲について対応可能となっています。

超音波プローブ: 概略仕様

測定範囲 0.01Hz~200MHz

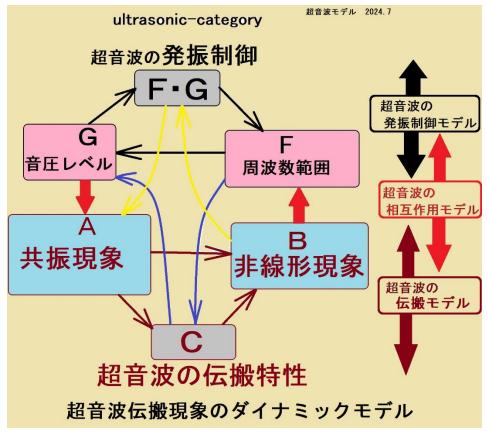
発振範囲 1. 0 k H z ~ 2 5 M H z

伝搬範囲 0.5 k H z ~ 9 0 0 M H z 以上(音圧データ解析により確認)

材質 ステンレス、LCP樹脂、シリコン、テフロン、ガラス・・・

発振機器 例 ファンクションジェネレータ





標準的な使用事例

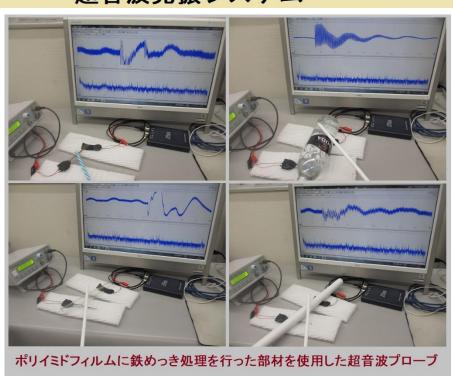
2種類の非線形共振型超音波発振制御プローブによる、 スイープ発振、パルス発振の発振条件の設定により

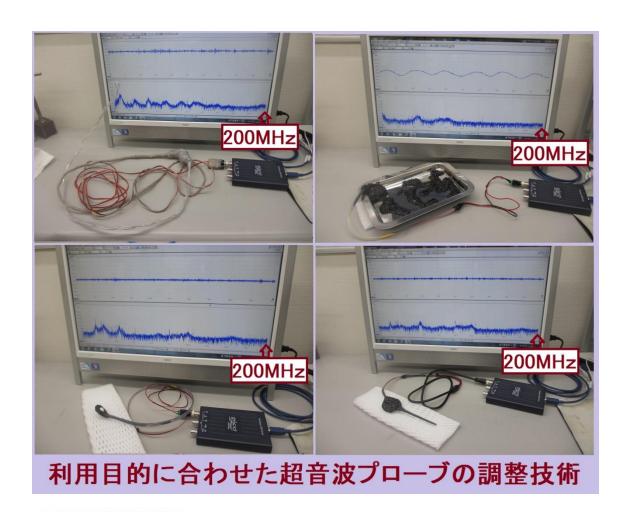
高い音圧レベルの共振現象と、

高調波の発生現象(10次以上の非線形現象)による、

900MHz以上の高周波伝搬状態を、ダイナミック制御します。









コントロールする技術

40kHz超音波・メガヘルツ超音波・ファインバブルの相互作用を音圧測定解析に基づいて、最適化するダイナミック制御技術

超音波振動子

40kHz 600W



超音波による表面改質技術

http://ultrasonic-labo.com/?p=9285

超音波の非線形制御による「表面処理技術」

http://ultrasonic-labo.com/?p=2047

超音波振動子の表面残留応力緩和技術

http://ultrasonic-labo.com/?p=1798



超音波振動子の設置方法による、超音波制御技術

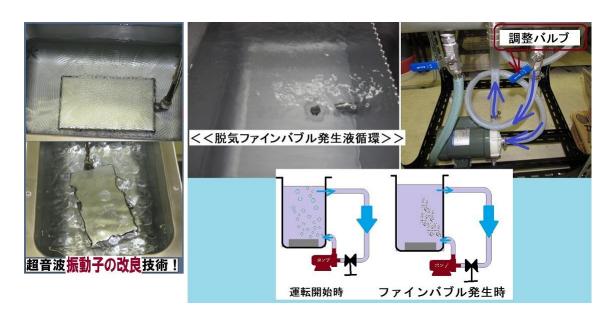
http://ultrasonic-labo.com/?p=1487

超音波洗浄器(水槽表面)の表面残留応力緩和・均一化処理

http://ultrasonic-labo.com/?p=19422

超音波洗浄機の「脱気ファインバブル(マイクロバブル)発生液循環装置」

http://ultrasonic-labo.com/?p=1779

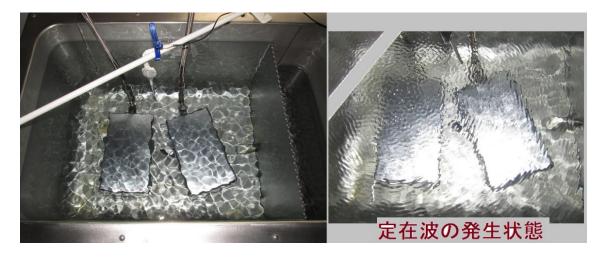


脱気ファインバブル発生液循環装置を利用した超音波洗浄機 http://ultrasonic-labo.com/?p=1251

メガヘルツ超音波による精密洗浄技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=1152

ウルトラファインバブルとメガヘルツ超音波の音響流制御技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=14443

ノウハウ<超音波振動子の設置、脱気・マイクロバブル発生液循環> http://ultrasonic-labo.com/?p=1538



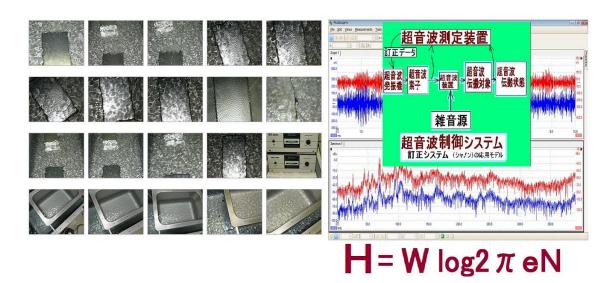
超音波振動子のファンクションジェネレーター発振 http://ultrasonic-labo.com/?p=1179

非線形現象をコントロールする超音波システム http://ultrasonic-labo.com/?p=2015



超音波発振制御システム(20MHz) http://ultrasonic-labo.com/?p=18817

超音波システム 1 MHzタイプの利用技術 http://ultrasonic-labo.com/?p=7662



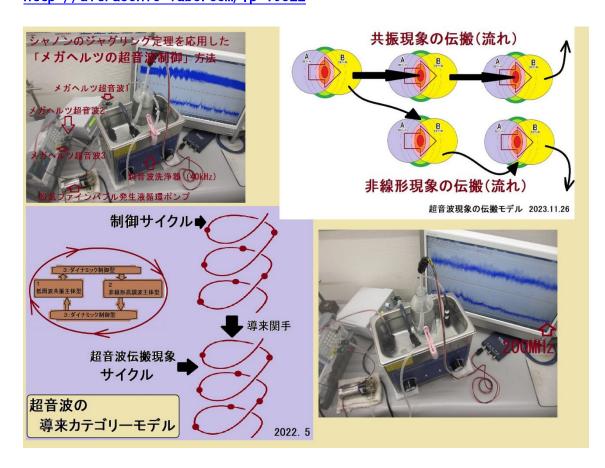
シャノンのジャグリング定理を応用した「メガヘルツの超音波制御」方法 https://www.ipros.jp/catalog/detail/586564

シャノンの第一定理に関する経験――オリジナル技術開発―― https://www.ipros.jp/catalog/detail/768701 シャノンのジャグリング定理を応用した「メガヘルツの超音波制御」方法 https://www.aperza.com/catalog/page/10010511/53668/

シャノンの第一定理に関する経験――オリジナル技術開発―― https://www.aperza.com/catalog/page/10010511/75817/

シャノンのジャグリング定理を応用した「超音波制御」方法 http://ultrasonic-labo.com/?p=1753

ジャグリング定理を応用した「超音波制御」方法 http://ultrasonic-labo.com/?p=19322



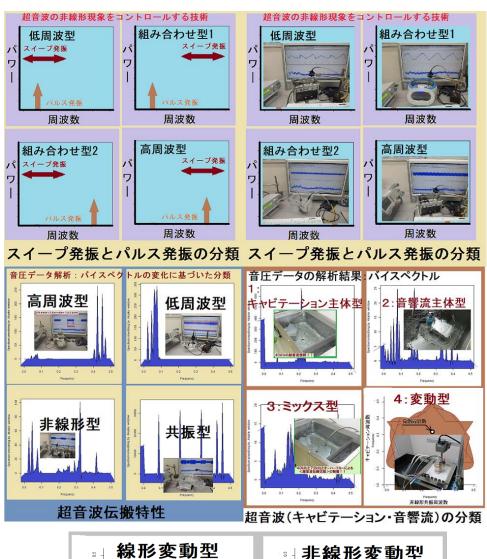
【本件に関するお問合せ先】 超音波システム研究所

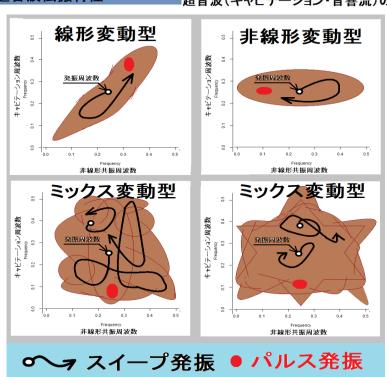
住所:〒192-0046

東京都八王子市明神町2丁目25-3 SOHOプラザ京王八王子 303

担当 斉木

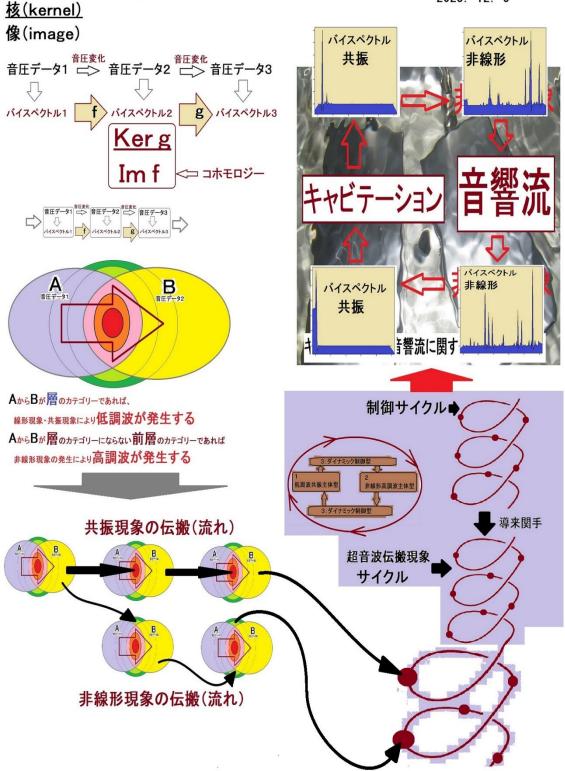
メールアドレス <u>info@ultrasonic-labo.com</u> ホームページ http://ultrasonic-labo.com/





<超音波の抽象代数モデル>

超音波システム研究所 2023. 12. 5



シャノンのジャグリング定理を応用した 「メガヘルツの超音波制御」方法

2024. 8. 14

